

受付印

令和 5 年 1 月 X 日

山梨県 笛吹市長 殿

令和 5 年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

記入例
※令和5年度申告の場合

記入の際はボールペン等を使用してください(鉛筆、消えるボールペン等は不可)

※所有者コード

記入不要です

第二十六号様式(提出用)

「4. 事業種目」
・主たる事業の内容を具体的に記入してください。
・法人の場合は、資本金の額を記入してください。

「5. 事業開始年月」
以下のとおり記入してください。
・法人: 設立年月
・個人: 事業を開始した年月

「8~14」
該当に○をしてください。

「15. 市内における事業所等資産の所在地」
笛吹市内の、実際に資産のある場所を記入してください。

「16. 借用資産の有無」
・リースやレンタルなど借用資産の有無に○をしてください。
・有の場合、貸主について記入してください。

「18. 備考(添付書類等)」
・資産の増減について、該当に○をしてください。
・償却資産がない場合は、資産なしに○をしてください。

・住所や商号の変更、資産の移動に関する事等、連絡事項があれば記入してください。

1 住所	〒406-0031 笛吹市石和町市部809-1	3 個人番号又は法人番号	マイナンバー(法人番号)を記入してください	8 短縮耐用年数の承認	有・無
(又は納税通知書送付先)	(電話 055-262-41XX)	4 事業種目(資本金等の額)	太陽光発電事業	9 増加償却の届出	有・無
2 (ふりがな)氏名	ゆうげんがいしゃ ふえふきはつでん だいはょうとりしまりやく ふえふきたろう	5 事業開始年月	平成27年10月	10 非課税該当資産	有・無
(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)	有限会社笛吹発電 代表取締役 笛吹太郎	6 この申告に回答する者の係及び氏名	経理課 税務花子 (電話 055-262-XXXX)	11 課税標準の特例	有・無
	(屋号)	7 税理士等の氏名	税理士 峽東三郎 (電話 055-XXX-XXXX)	12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
				13 税務会計上の償却方法	定率法 定額法
				14 青色申告	有・無

資産の種類	取得価額				計((イ)-(ロ)+(ハ))
	前年前に取得したもの	前年中に減少したもの	前年中に取得したもの		
1 構築物					
2 機械及び装置	18,000,000		15,000,000		33,000,000
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具					
6 工具、器具及び備品					
7 合計	18,000,000	0	15,000,000		33,000,000

「取得価額」
以下のとおり、資産の種類別に記入してください。
(イ) 昨年までに取得した資産の取得価額
(ロ) (イ)のうち、前年中に減少した資産の取得価額
(ハ) 今回新たに申告する資産の取得価額

記入不要です
(電算処理により全資産申告を行う場合は、記入してください)

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地

① 石和町市部XX-X

② 石和町八田XX-X

③ -----

16 借用資産
貸主の名称等
(有・無)

17 事業所用家屋の所有区分
自己所有・借家

資産の種類	評価額		※ 決定価格		※ 課税標準額	
	十億	百万	十億	百万	十億	百万
1 構築物						
2 機械及び装置						
3 船舶						
4 航空機						
5 車両及び運搬具						
6 工具、器具及び備品						
7 合計						

18 備考(添付書類等)

資産の増減 (増・減・増減なし・資産なし)

通知類は下記住所に送付願います。

笛吹市春日居町鎮目XX-XX

有限会社笛吹発電 経理課あて

資産の種類	
1 構築物	4 航空機
2 機械及び装置	5 車両及び運搬具
3 船舶	6 工具、器具及び備品

年号	
3 昭和	4 平成
5 令和	

増加事由	
1 新品取得	2 中古品取得
3 移動による受入れ	4 その他

令和 5 年度 種類別明細書(増加資産・全資産用)

所有者名	1 枚のうち
有限会社笛吹発電	1 枚目

行番号	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (イ)				耐用年数	減価残存率 (ロ)	価額 (ハ) ※ 課税標準の特例				課税標準額				増加事由	摘要
				年号	年	月	十億	百万	千	円			十億	百万	千	円	率	コード	十億	百万		
01	2	石和町市部XX-X 太陽光発電設備	1	4	2	1	0	1	800	000	17	0.									① 3・4	
02	2	石和町八田XX-X 太陽光発電設備	1	5	0	4	0	1	500	000	17	0.									① 3・4	新規取得
03												0.									1・2 3・4	
04												0.									1・2 3・4	
05												0.									1・2 3・4	
06												0.									1・2 3・4	
07												0.									1・2 3・4	
08												0.									1・2 3・4	
09												0.									1・2 3・4	
10												0.									1・2 3・4	
11												0.									1・2 3・4	
12												0.									1・2 3・4	
13												0.									1・2 3・4	
14												0.									1・2 3・4	
15												0.									1・2 3・4	
16												0.									1・2 3・4	
17												0.									1・2 3・4	
18												0.									1・2 3・4	
19												0.									1・2 3・4	
20												0.									1・2 3・4	
小計									3	700	000											

記入不要です

記入不要です
(電算処理により申告を行う場合は、
記入してください)

・《資産の種類・資産の名称等・数量・取得年月・取得価額・耐用年数・増加事由》を記入してください。

・資産の種類、年号、増加事由の各コードは、左上の表を参照してください。

・今回初めて申告する資産については、摘要欄に取得事由を記入してください。
例)新品取得、〇〇より移動、申告もれ 等

・耐用年数は、法人税及び所得税における法定耐用年数(減価償却資産の耐用年数等に関する省令)に基づいて記入してください。
※太陽光発電設備の場合、17年

・記入の際はボールペン等を使用してください(鉛筆、消えるボールペン等は不可)。